

環境科学分科会（第25期・第2回・議事要旨）

■日 時：令和3年6月18日（金）13:00～15:00

■会 場：遠隔会議

■出席者：（敬称略）

北川、所、阿尻、大河内、大政、小崎、桑野、後藤、谷、野田、花木、平尾、
藤岡恵子、藤岡沙都子、真木、宮崎、安田、山本、吉田、和田、恒川

■欠席者：（敬称略）辻

■配布資料：

資料1：各WG活動の報告

資料2：公開シンポジウム主催提案書

「カーボンニュートラルに向けた熱エネルギー利用の可能性と課題（仮）」

参考資料1：第25期第1回環境科学分科会議事要旨

参考資料2：第25回第1回環境科学分科会議事メモ

■議 題：

(1) 前回議事録確認

参考資料1,2について確認がなされた。

(3) シンポジウム企画について

藤岡恵子委員から公開シンポジウム「カーボンニュートラルに向けた熱エネルギー利用の可能性と課題（仮）」について提案があり、資料2にもとづいて説明がなされた。提案内容が認められ、日程調整、未定部分の講師の選定などを行うことになった。

(2) ワーキンググループの活動について

資料1をもとに、各グループでの活動報告と今期の目標について報告がなされた。

- これまで7つのグループに分けていたが、気象環境緩和WGはメンバーが2名と少なく、2人とも都市WGに所属していることから、都市WGと統合して気象環境緩和のテーマも含めて活動を進めることになった。
- 今期の活動は2年目に提言やシンポジウムを行い、3年目にはそのふりかえりを行えるようにする。
- 次回の分科会（秋口を予定）では、各WGが今期の活動の具体的な内容について情報交換することになった。

(4) その他

- ・次の分科会は秋に開催することを予定。その際に各 WG で 2 年目にどのようなアウトプットができるか具体的なイメージを作ることになった。
- ・その後、WG ごとにブレイクアウトルームに分かれ、議論を行った。

以上